

東京都地域公益活動推進協議会 情報発信委員会 主催

「地域公益活動実践発表会 2026」

～学ぼう！現場職員・若手職員の活躍！～



1 趣 旨

東京都地域公益活動推進協議会では、社会福祉法人の地域における公益的な取組みを推進するために、各社会福祉法人や区市町村ネットワークがどのようにニーズを把握し、地域公益的な取組みを進めているのかを共有・発信する活動を行ってきました。さまざまな地域課題に対応した地域公益活動の実践を知り、学びやヒントを得るとともに、さらなる活動促進につなげ、関係者のみならず広く学生や都民にも周知することで、社会福祉法人の魅力発信にも寄与することを目的に当発表会を開催します。

2 開催日時 2026年10月16日(金) 13時30分～16時30分（開場13時00分）

3 会 場 きたのホール(徳丸地域センター分室)（板橋区徳丸2丁目12番12号）
東武東上線「東武練馬」下車8分
※別添の交通アクセスをご参照ください。

4 参加対象 東京都地域公益活動推進協議会会員法人、区市町村行政職員、メディア、福祉関係団体
地域福祉等に関心のある学生等(定員:70名)

5 参加費 無料

6 内 容

(1)〈事例発表〉実践報告

今年度の実践発表会は、次世代につなぐ『未来志向型』の実践発表会をテーマに開催します。

地域公益活動を継続・発展させていくためには、次代を担う職員の参画と活躍が欠かせません。そこで今回は、「学ぼう！現場職員・若手職員の活躍！」をサブタイトルに掲げ、地域公益活動に積極的に取り組む現場職員・若手職員の実践や思いを共有する場とします。

発表では、活動内容だけでなく、「なぜその活動に取り組んだのか」、「どのような思いで地域と関わっているのか」といった実践者の声にも注目します。身近な取組みを共有することで、地域公益活動の意義や目的を改めて見つめ直すとともに、自法人・自施設での活動を考えるヒントを得る機会となることを期待しています。

また、今回は板橋区および豊島区で地域公益活動に取り組む団体から実践発表をいただきます。それぞれの地域特性を活かした取組みからは、地域とのつながりづくりや活動を継続するための工夫を学ぶことができます。また、異なる地域の実践を知ることで、東京の多様な地域性や課題への向き合い方についてともに考える機会となることも期待しております。

現場職員・若手職員の活躍から、地域公益活動の未来と社会福祉法人の役割についてともに考える場としたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

《実践発表法人》(順不同)

◎板橋区社会福祉法人施設等連絡会

- *社会福祉法人北野会 特別養護老人ホームマイライフ徳丸
- *社会福祉法人板橋区社会福祉協議会

◎社会福祉法人敬心福祉会 特別養護老人ホーム池袋敬心苑

◎社会福祉法人豊島区民社会福祉協議会

※ 発表内容やタイトルについては後日ホームページなどでもご案内します。

(2)実践報告団体の代表者によるパネルディスカッション

コーディネーター:東京都立大学 名誉教授 小林良二 氏

(東京都地域公益活動推進協議会 情報発信委員会アドバイザー)

7 タイムスケジュール(予定)

13:00～	受付開始
13:30～	開会あいさつ
13:35～	実践報告
15:00～	パネルディスカッション
16:15～	質疑応答等
16:30～	閉会

8 参加申込について

下記申込フォームより **2026年10月8(木)までに**お申し込みください。



地域公益活動実践発表会 参加申込フォーム

申し込みは[こちら](#)から(先着順)

- *上記リンクまたは右の二次元コードより申込フォームにアクセスしてください
- *定員を超える申し込みがあった場合は早期に締め切る場合がございます。

9 事務連絡先

<東京都地域公益活動推進協議会 事務局>

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 福祉部 経営支援担当(阿部・二宮)

TEL:03-3268-7192 FAX:03-3268-0635 E-mail:tky-koueki@tcsw.tvac.or.jp

地域公益推進協ウェブサイト:<https://tokyo-koueki.jp/>